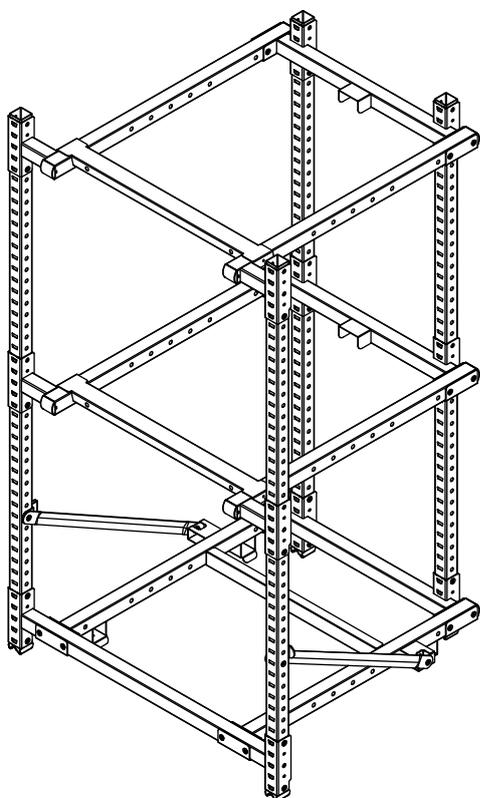


多段式パレット保管テナー

ワンピーステナー

このたびはワンピーステナーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は、ワンピーステナーの取扱い方法や使用上の注意事項などについて記載しています。
ご使用前に、よくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

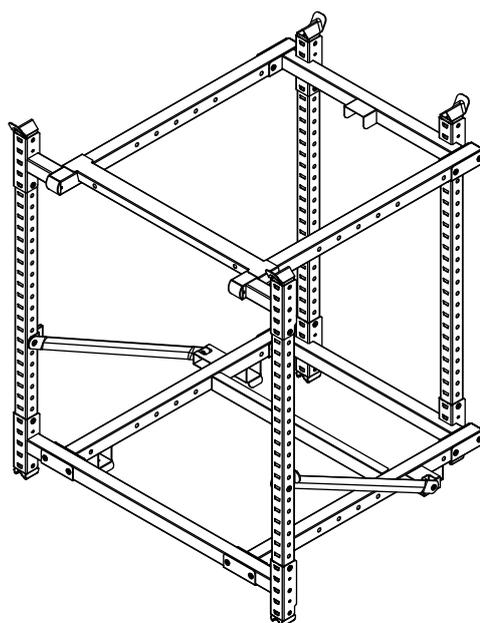


フレキシブルタイプ

最大積載質量

1000kg / 段
3000kg / 台

- H3400の場合、1段目の有効段間隔は最大1790mmまでです。
- H3400は、2段目にもステーが付きます。



セパレートタイプ

最大積載質量

1000kg / 段
3000kg / 台

- 最大段積み台数は2台です。
- 2台段積みして使用する場合は、2台あわせて、3000kgとなります。

各段の積載量の合計が、最大積載量/台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。

目次

1. 各部名称

1-1. ワンピーステナー フレキシブルタイプ (H2400/2800)	3
1-2. ワンピーステナー フレキシブルタイプ (H3400).....	3
1-3. ワンピーステナー セパレートタイプ.....	4
1-4. 用語の定義	4

2. 安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために.....	5 ~ 7
--------------------	-------

3. 使用方法

3-1. 使用フォークリフト.....	8
3-2. 使用パレット.....	8
3-3. 積載	9
3-4. 搬送	10
3-5-1. ネスティング.....	11
3-5-2. フレキシブルタイプ H3400の5台ネスティング ...	12 ~ 13
3-6. 段積み(セパレートタイプのみ)	14
3-7. 段替え・増段・解体.....	14

4. 日常点検リスト

点検項目・点検箇所	15
-----------------	----

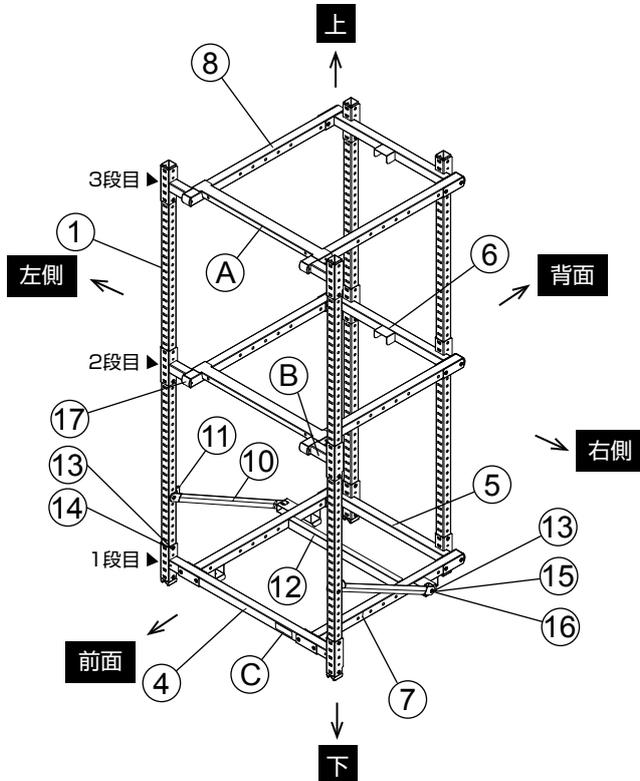
5. 仕様

仕様	16
----------	----

1. 各部名称

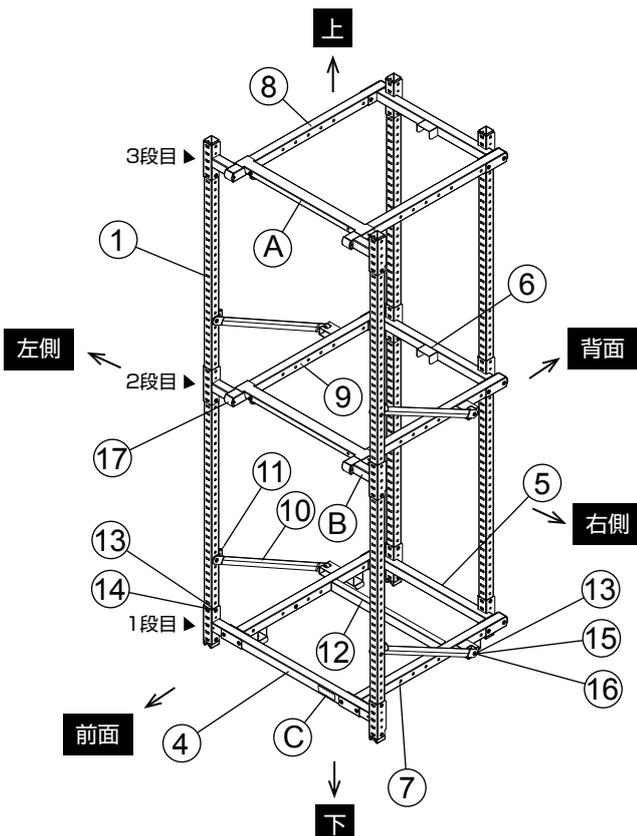
部材番号は全タイプで通し番号となっています。数量が「0」の部材は、そのタイプには付属しません。図内の前面・背面・上下左右の表記はワンピースステナーを立てた状態で正面から見たときの向きです。

1-1. ワンピースステナー フレキシブルタイプ (H2400 / 2800)



基本構成部材表(標準仕様)		
部材番号	品名	数量
①	支柱	4
②	前面支柱	0
③	背面支柱	0
④	前面ビーム	1
⑤	背面ビーム	1
⑥	背面ビーム(背面受け付き)	2
⑦	下段アーム	左1/右1
⑧	中段アーム	左2/右2
⑨	中段アーム(ステー受け付き)	0
⑩	ステー	2
⑪	ステースペーサー	2
⑫	補助デッキ	1
⑬	ガセット止めボルトM10x25	38
⑭	ガセット止めナットM10x45	36
⑮	六角ナット(細ネジ)	2
⑯	平ワッシャー・Sワッシャー	2
⑰	樹脂キャップ 60角	10
A	スライドデッキ	2
B	耐荷重シール	1
C	ネスティング台数シール	1

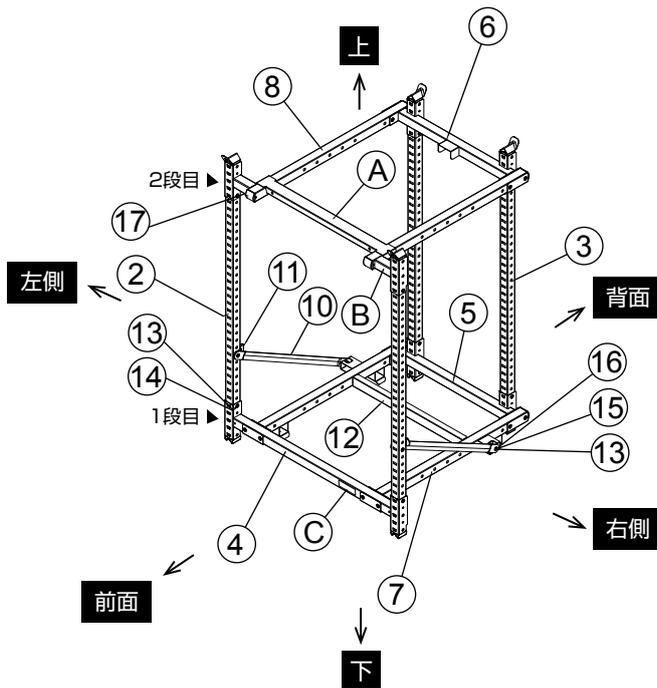
1-2. ワンピースステナー フレキシブルタイプ (H3400)



基本構成部材表(標準仕様)		
部材番号	品名	数量
①	支柱	4
②	前面支柱	0
③	背面支柱	0
④	前面ビーム	1
⑤	背面ビーム	1
⑥	背面ビーム(背面受け付き)	2
⑦	下段アーム	左1/右1
⑧	中段アーム	左1/右1
⑨	中段アーム(ステー受け付き)	左1/右1
⑩	ステー	4
⑪	ステースペーサー	4
⑫	補助デッキ	1
⑬	ガセット止めボルトM10x25	44
⑭	ガセット止めナットM10x45	40
⑮	六角ナット(細ネジ)	4
⑯	平ワッシャー・Sワッシャー	4
⑰	樹脂キャップ 60角	10
A	スライドデッキ	2
B	耐荷重シール	1
C	ネスティング台数シール	1

1-3. ワンピーステナー セパレートタイプ

各部分名称



基本構成部材表(標準仕様)		
部材番号	品名	数量
①	支柱	0
②	前面支柱	2
③	背面支柱	2
④	前面ビーム	1
⑤	背面ビーム	1
⑥	背面ビーム(背面受け付き)	1
⑦	下段アーム	左1/右1
⑧	中段アーム	左1/右1
⑨	中段アーム(ステー受け付き)	0
⑩	ステー	2
⑪	ステースペーサー	2
⑫	補助デッキ	1
⑬	ガセット止めボルトM10x25	26
⑭	ガセット止めナットM10x45	24
⑮	六角ナット(細ネジ)	2
⑯	平ワッシャー・Sワッシャー	2
⑰	樹脂キャップ 60角	6
A	スライドデッキ	1
B	耐荷重シール	1
C	ネスティング台数シール	1

1-4. 用語の定義

本製品

・本製品とはワンピーステナーのこと。

本体

・本体とは、ワンピーステナーのオプション品を除いた基本構成部のこと。

フォークリフト

・フォークリフトとは、フォークなどを上下させるマストを備えた自走式荷役運搬車両全般の呼称。(日本産業規格JISより)

フォーク

・フォークとは、フォークリフト前方に取付けられた昇降および傾斜が可能な荷役用のための呼称。

段積み

・段積みとは、ワンピーステナー セパレートタイプを縦方向に積み重ねること。

段替え

・段替えとは、あらかじめ取付けられているアームおよび背面ビーム(背面受け付き)を一度取外して別の高さに取り付けること。

増段

・増段とは、新たにアームおよび背面ビーム(背面受け付き)を追加して荷物を保管する段を増すこと。

ネスティング

・ネスティングとは、ワンピーステナーを入れ子構造で収納すること。

搬送

・搬送とは、ワンピーステナーや荷物などをフォークリフトで移動すること。

積載

・積載とは、パレットおよび荷物をワンピーステナーに積み載せること。



2. 安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

■本書の ⚠ 警告、⚠ 注意 は、これらを守らないと事故、けが、重大災害などにつながるおそれのある重要な事項です。必ず遵守してください。

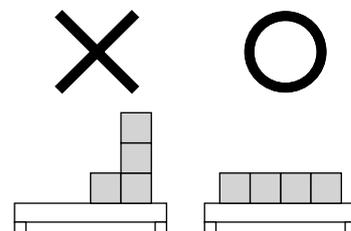
 警告	この警告事項を守らなければ、死亡または重傷などを負う可能性があります。
 注意	この注意事項を守らなければ、傷害を負うかまたは物的損害が生じる可能性があります。

警告

【運用編】

- 荷重を集中させないでください。最大積載質量より重いものを載せないでください。

1段あたりの最大積載質量は均等に荷重をかけた場合の荷重です。重量バランスの悪い荷物を載せたり、荷重を集中させたり、最大積載質量より重いものを載せたりすると、パレットがたわみ、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。



- 本製品に加工や改造を行わないでください。

加工を行うことで強度や品質を保てなくなる恐れがあります。本製品が転倒したり、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 安全保安部品(ガセット止めボルト・ガセット止めナットなど)をはずしたり、ゆるんだまま使用しないでください。

本製品が変形して転倒したり、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 最上段にのみ荷物を積載した状態で常時使用しないでください。

地震時に本製品が転倒したり、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 異常を発見したまま使用しないでください。

本製品が転倒したり、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 本製品に乗ったり、よじのぼったり、ぶら下がったりしないでください。

人が転落したり、本製品が転倒したり、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 凹凸や傾斜がある床面及び軟弱な床面での使用や保管は行わないでください。

コンクリートで舗装された場所で使用してください。本製品が転倒したり、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

警告

【フォークリフト編・搬送編】

フォークリフトなどの荷役機器の取扱いについては、ご使用になる機器の取扱説明書の内容に沿って正しくご使用ください。

- **荷積み・荷下ろし・搬送は慎重に行ってください。**
荷積み・荷下ろし・搬送は慎重に行い、無理な取扱いはしないでください。
本製品がフォークから滑り落ちたり、転倒したりして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。
- **不安定な状態で搬送しないでください。しっかり安定した状態で搬送してください。**
不安定な状態のまま搬送すると、本製品がフォークから滑り落ち、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。
- **本製品を搬送するときは、左右バランスよく偏荷重にならないように積載してください。**
偏荷重になると、本製品がフォークから滑り落ち、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。
- **本製品を搬送するときは、フォークを後傾して保持してください。**
本製品がフォークから滑り落ちないように、フォークを低い位置で後傾して、低速で走行してください。
- **本製品が視野の妨げとなる場合は、バック運転するか誘導者をつけてください。**
視野の妨げとなる状態で搬送すると、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

【点検編】

日常点検リストをご確認のうえ実施してください。

(P.15「4. 日常点検リスト」参照)

⚠ 注意

- スライドデッキが、右図のように中段アームに正しくはまっているか確認してご使用ください。

スライドデッキや荷物が落下するなどして、けがをする恐れがあります。

- 荷下ろし時、パレット底面にスライドデッキが引っかかっているか確認してから作業を行ってください。

スライドデッキが落下してけがをする恐れがあります。

- 危険物(薬品・壊れ物等)を収納しないでください。

人体や衣服を傷つける恐れがあります。

- 本製品の孔(穴あき部)に指を入れないでください。

本製品の孔(穴あき部)に指を入れるとけがをする恐れがあります。

- 段替え・増段・解体するときは、組立説明書P.15~P.19「4. 段替え・増段・解体の手順」をよく読み、背面が下になるように枕木の上に倒して実施してください。

立てたまま段替え・増段・解体を行うと、作業者の転落、本製品の倒壊などにより人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 解体するときは、組立説明書P.19「4-3. 解体の手順」をよく読み、解体してください。

解体方法を誤ると、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 廃棄するときは、地域の廃棄業者にご依頼ください。

- 錆による劣化や腐食が確認されたときは、ただちに使用を止めてください。

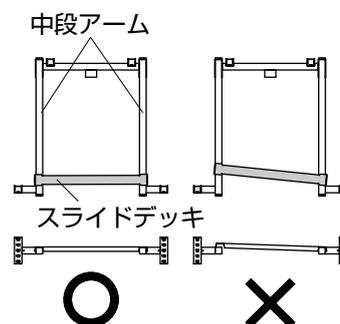
雨水が当たる場所・湿気が多い場所での長時間のご使用は、錆による劣化・腐食を早める原因となります。劣化や腐食が確認された場合はただちに使用を止めてください。

- 耐荷重シールは中段アームに、ネ스팅台数シールは前面ビームに必ず貼り付けてください。

必ずご使用になる方が見える位置に貼ってください。

(組立出荷の場合は、シールが貼り付いた状態で出荷されます)

- 本製品を第三者に譲渡、貸し出しを行うときは、本書ならびに組立説明書を添えてお渡しください。



3. 使用方法

3-1. 使用フォークリフト

ワンピーステナーの搬送、段積み、ネスティングならびに荷物の積載はフォークリフトで行ってください。

⚠警告 使用条件を満たしたフォークリフト以外は使用しないでください。

フォーク長さの短いフォークリフトを使用すると、ワンピーステナーを持ち上げたときに本製品が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

〈フォーク長さ〉

1台搬送時 : 本体外寸(奥行) + 100mm以上

5台ネスティング搬送時 : 本体外寸(奥行) + 500mm以上

※フォーク長さが短い場合はサヤフォークを取付けてください。

※本体側面側からフォークを差し込む場合は、1台搬送時・ネスティング搬送時共にフォーク長さが本体外寸(間口)+100mm以上のフォークリフトを使用してください。

注 積載時は最上段高さ+200mm以上の揚高が必要です。

3-2. 使用パレット

⚠注意 ワンピーステナーに積載するパレットは十分な強度があるものをご使用ください。

パレットの強度については、パレットメーカーにお問い合わせください。

⚠注意 ワンピーステナーに適合したサイズ・形状のパレットを使用してください。

パレットを十分に支えることができず荷物が落下してけがをしたり、荷積み・荷下ろしのときにパレットが本製品にぶつかって倒れるなどしてけがをする恐れがあります。

ワンピーステナー品番と適合パレット寸法〈標準の場合〉

ワンピーステナー品番の下線部の数字を下の表と照らし合わせて、適合したパレットサイズを確認してください。

ワンピーステナー品番 **例：WP(S)251010-3-□**

パレット寸法(間口部分) _____ パレット寸法(奥行部分)

※品番の□には、組立出荷の場合はA、バラ出荷の場合はBが入ります。

●ワンピーステナー品番・パレット寸法対応表

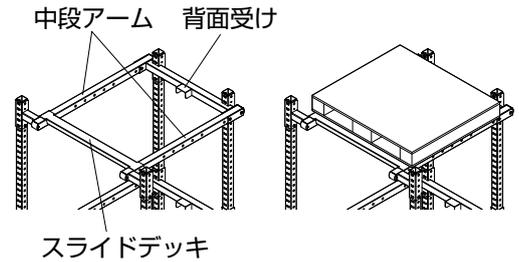
パレット寸法(間口+奥行)	適合パレット寸法	
	間口	奥行
1010	1000mm	1000mm
1011		1100mm
1012		1200mm
1110	1100mm	1000mm
1111		1100mm
1112		1200mm
1210	1200mm	1000mm
1211		1100mm
1212		1200mm

3-3. 積載

警告 以下の条件を守り、正しい方法で積載してください。

取扱いを誤ると本製品が転倒したり、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- パレットは、中段アーム・スライドデッキ・背面受け(1段目は下段アーム・前面ビーム・補助デッキ)のすべてに均等に荷重がかかるように積載してください。



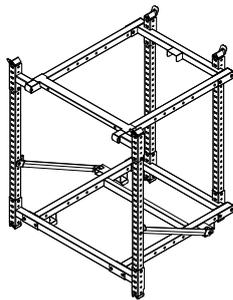
- 各段の積載質量の合計が、最大積載質量/台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。
- 1段あたりの最大積載質量を超えないように使用してください。
- 使用するパレットの最大動荷重を超えないように使用してください。
- 使用するパレットは両面パレットを使用してください。

■ 1段あたりの最大積載質量：1000kg /段

■ 1台あたりの最大積載質量：3000kg /台

注意 セパレートタイプを2台段積みして使用するときの最大積載質量は2台で3000kgです。

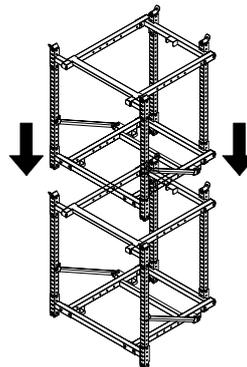
単体で使用する場合



1段で1000kgまで
1台で3000kgまで*

*上の図のように2段の場合は、
段当たり最大積載質量が
1000kgのため、台当たりは
2000kgになります。

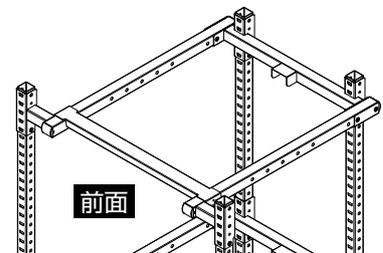
段積みで使用する場合



1段で1000kgまで
2台段積みで3000kgまで

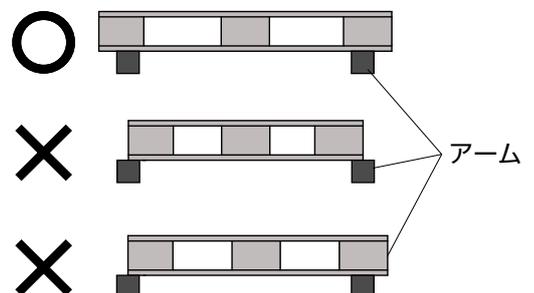
警告 スライドデッキは、中段アームの一番手前に付けて使用してください。

荷重によって支柱が開き、パレットが中段アームからはずれて、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。



警告 アームの幅よりも小さいサイズのパレットなどを積載しないでください。

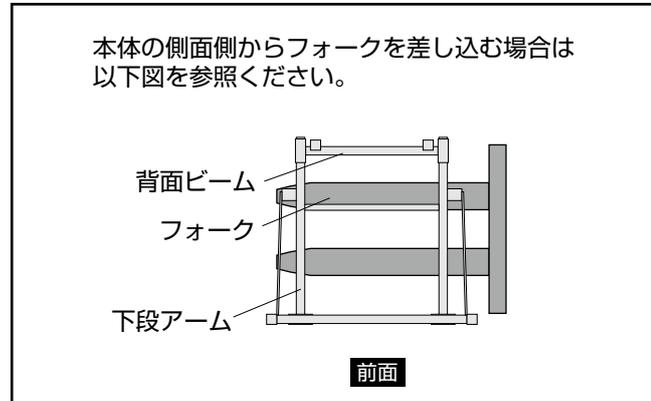
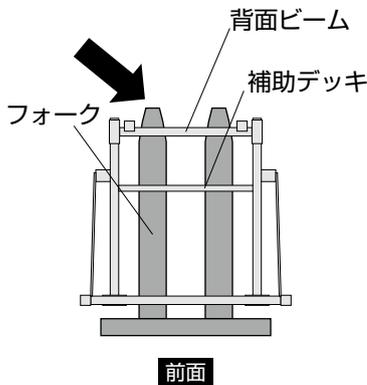
必ず左右のアームの全面に、パレットが積載されている事を確認のうえご使用ください。パレットがアームからはずれて、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。



3-4. 搬送

- 警告** 背面ビームに届くフォーク長さのフォークリフトを使用して搬送してください。
本製品が転倒するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

上から見た図



- 警告** 搬送中、段差や傾斜のある場所を通る場合は、フォークリフトのスピードを落としてゆっくりと進んでください。

段差による振動や傾斜により本製品がフォークから滑って落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 警告** 搬送中、急旋回しないでください。

本製品が振り落とされるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 警告** ネスティングした状態の本製品を長距離搬送しないでください。

振動により本製品がフォークから滑って落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

ネスティングについてはP.11「3-5-1.ネスティング」をあわせてご確認ください。

- 警告** 荷物を積載したまま搬送しないでください。

本製品が転倒したり、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- 警告** 2台段積みした状態で搬送しないでください。(セパレートタイプの場合)

上段に段積みされた本製品が落下して、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。段積みについてはP.14「3-6.段積み(セパレートタイプのみ)」をあわせてご確認ください。

- 警告** 本製品が視野の妨げとなる場合は、バック運転するか誘導者をつけてください。

視野の妨げとなる状態で搬送すると、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

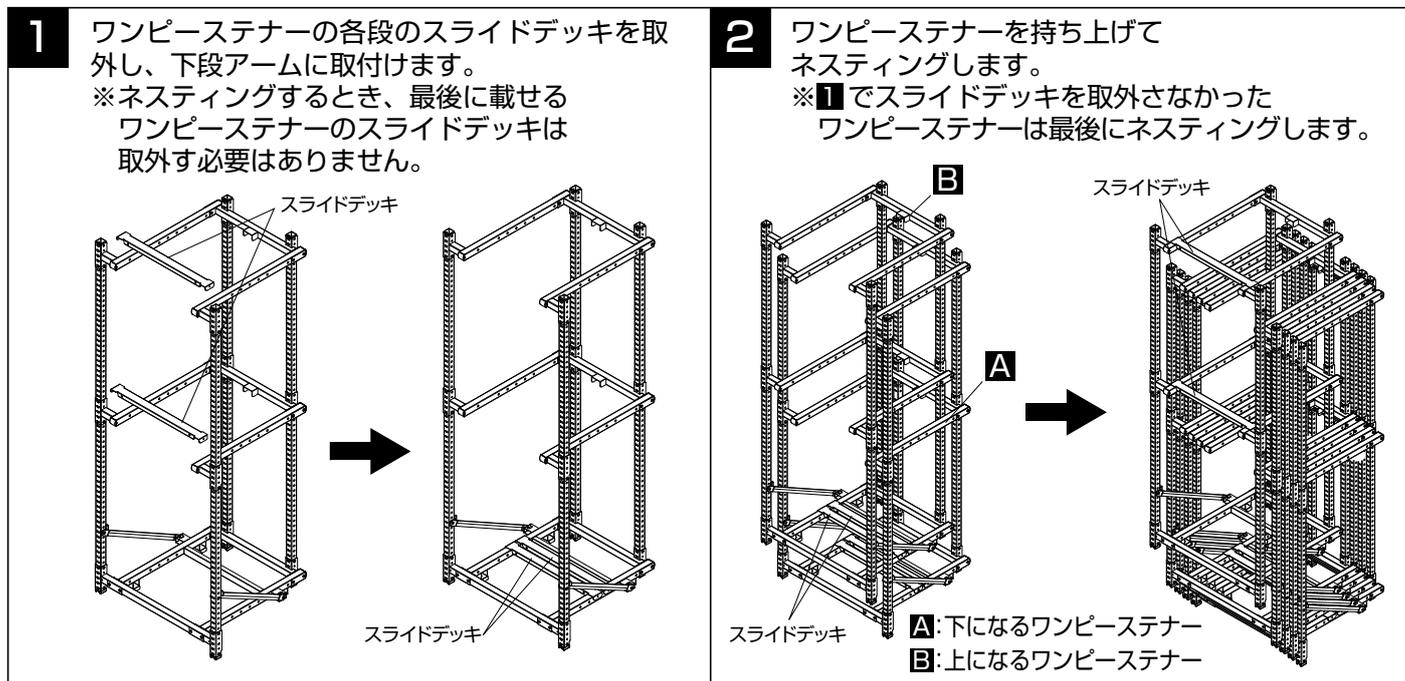
3-5-1. ネスティング

■最大ネスティング台数：5台（H3400で転倒防止対策を行わない場合は4台、オプションで転倒防止対策を行う場合は5台となります。）

※フレキシブルタイプ(H3400)を5台ネスティングする場合は、

P.12~P.13「3-5-2.フレキシブルタイプ(H3400)の5台ネスティング」もあわせてご確認ください。

ネスティング方法



⚠ 警告 正しい方法でネスティングしてください。(下図参照)

本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- スライドデッキ、ガイド付き中間スライドデッキ等、ネスティングの妨げとなるオプションは取外してからネスティングしてください。
- 上になるワンピーステナーの下段アームのベース金具が、下になるワンピーステナーの下段アームに載るようにネスティングしてください。
- セパレートタイプの上下連結金具は解除してからネスティングしてください。
- 各段の有効段間隔が異なるワンピーステナー同士や、段数が異なるワンピーステナー同士をネスティングしないでください。アームが干渉してネスティングできない場合があります。

⚠ 警告 6台以上^(※)ネスティングしないでください。(※)H3400は5台以上

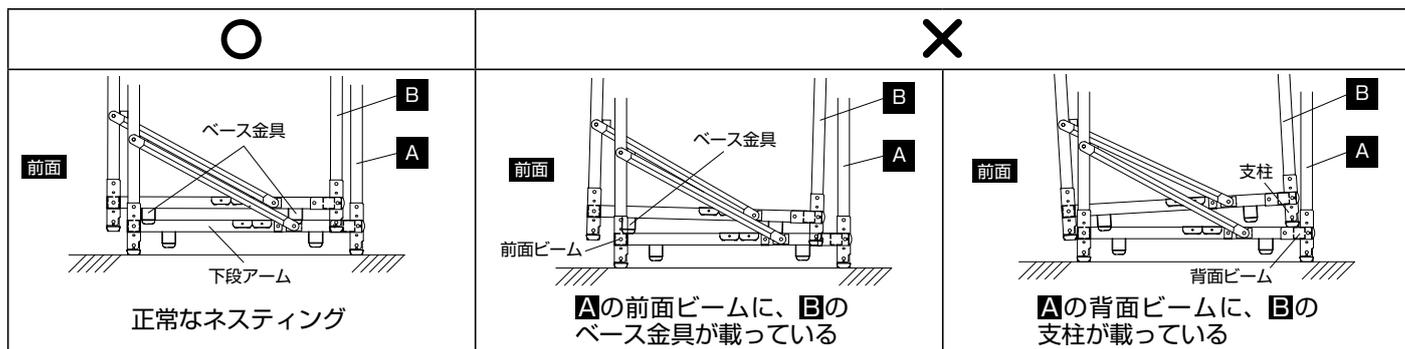
本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

⚠ 警告 ネスティングした状態で荷物を載せないでください。

本製品がバランスを崩して倒れたり、荷物が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

⚠ 警告 不安定な場所(傾斜や段差のある場所など)ではネスティングしないでください。

本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。



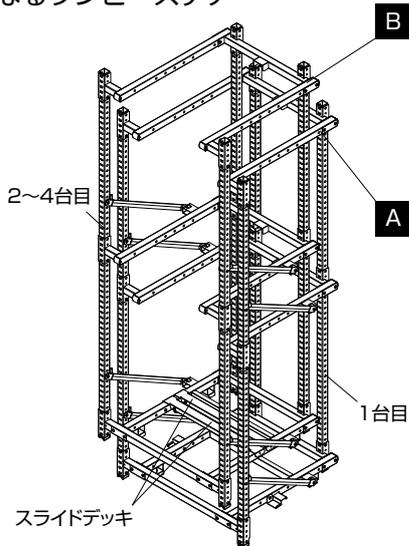
3-5-2. フレキシブルタイプ(H3400)の5台ネスティング

フレキシブルタイプ(H3400)を5台ネスティングした状態で保管するときには、オプションの
 スライドデッキ(アジャスター付き)を使用して転倒防止対策を行ってください。
 アジャスターおよび下部スライドデッキ受けの取付け方は、組立説明書をご確認ください。
 ※別売のアジャスターをスライドデッキに取付けて、ご使用ください。

フレキシブルタイプ(H3400)の5台ネスティング方法

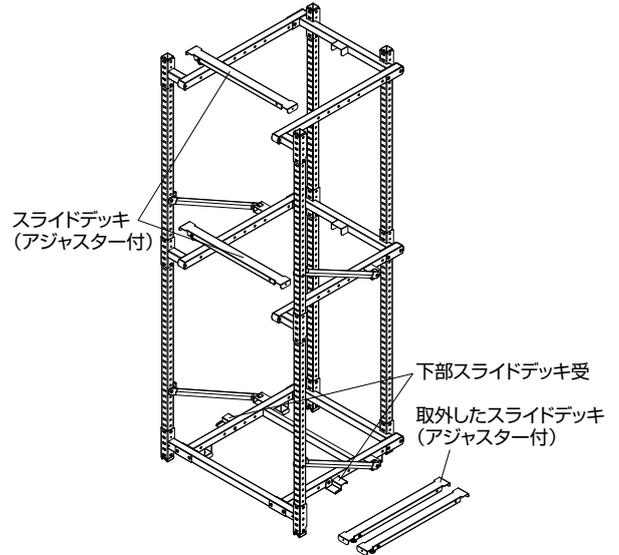
ネスティング状態

- A** : 下になるワンピーステナー
- B** : 上になるワンピーステナー



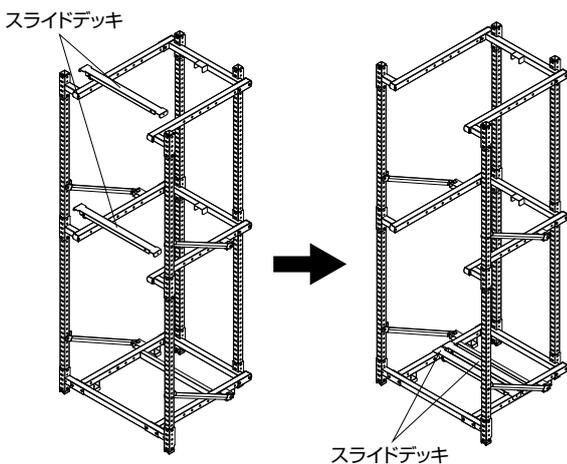
1

A側のワンピーステナーの各段のスライドデッキ(アジャスター付)を取外し、横に置きます。
 ※必ず下部スライドデッキ受けがついたワンピーステナーを最下段に使用してください。



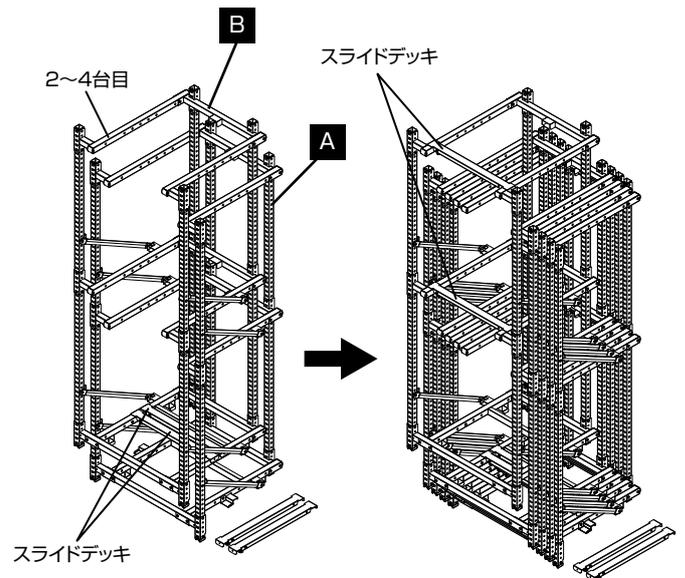
2

B側のワンピーステナーの各段のスライドデッキを取外し、下段アームに取付けます。
 ※ネスティング時、最後に載せるワンピーステナーのスライドデッキは取外す必要はありません。

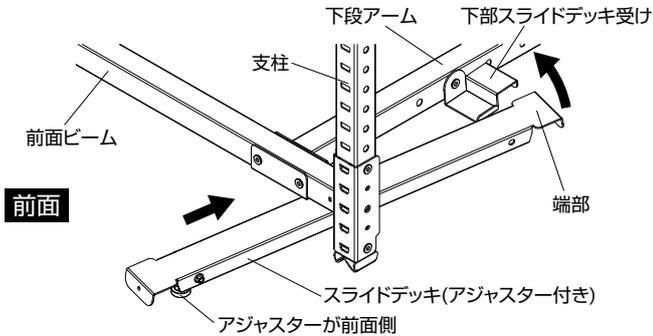


3

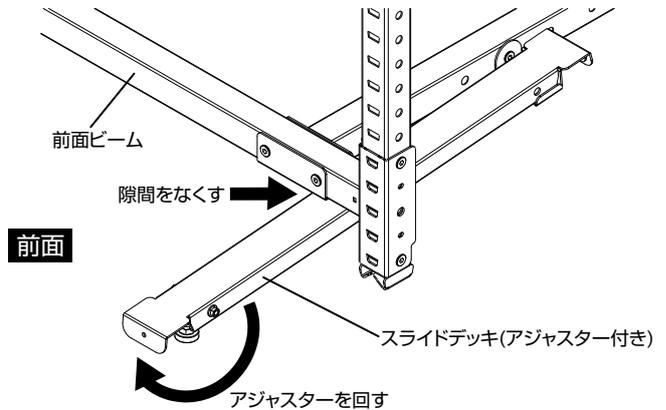
B側のワンピーステナーをフォークリフトで持ち上げて、**A**側のワンピーステナーにネスティングします。



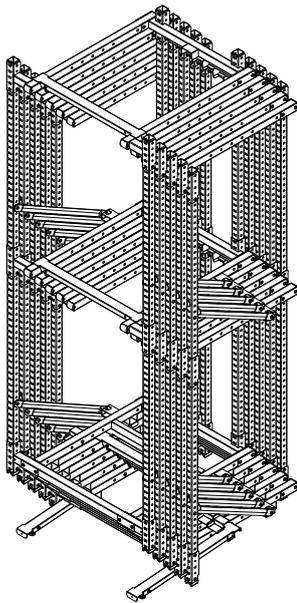
4 スライドデッキ(アジャスター付き)をアジャスターが付いている方を前面側にして、1台目の前面ビームの下から下段アームと支柱の間に奥行方向に通します。下段アームに取付いている下部スライドデッキ受けの上にスライドデッキ(アジャスター付き)を横から回転するように動かして端部を引っかけるように載せます。



5 スライドデッキ(アジャスター付き)と前面ビームの隙間がなくなるまでアジャスターを回して調整します。

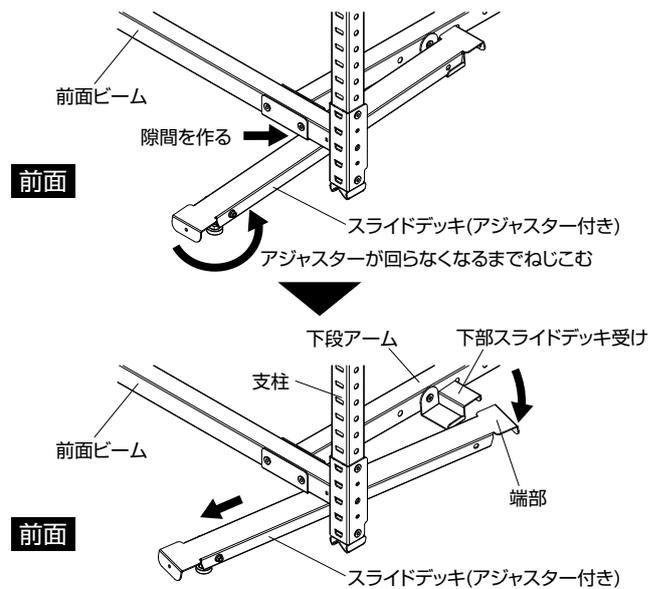


6 反対側も同様にスライドデッキ(アジャスター付き)を下部スライドデッキ受けに取付けて、完了です。



取外しについて

取外すときは**4**・**5**と逆の手順で取外します。



警告 転倒防止対策を行わずにフレキシブルタイプ(H3400)を5台ネスタングして保管しないでください。

本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

警告 手の届かない位置のスライドデッキを取外すときは必ず脚立もしくは可搬式作業台をご使用ください。

本製品にのぼって作業しないでください。転倒するなどして人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。また、脚立もしくは可搬式作業台については、ご使用になる機器の取扱説明書および関連規則などをご確認いただき安全にご使用ください。

3-6. 段積み(セパレートタイプのみ)

警告 以下の条件を守り、正しい方法で段積みしてください。(右図参照)

取扱いを誤ると本製品が落下するなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

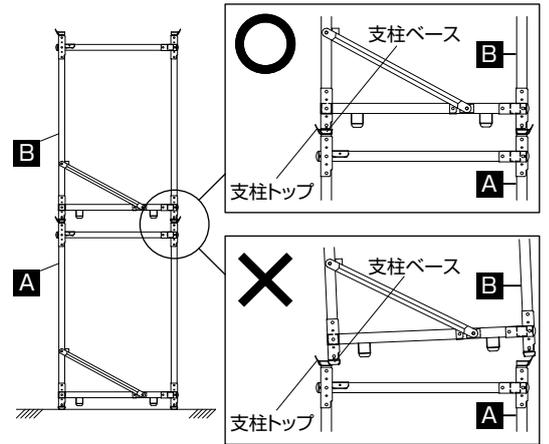
- ・段積みはフォークリフトで行ってください。
- ・支柱は4本とも支柱トップと支柱ベースが入り込むように積み重ねてください。

警告 段積みは2台までです。
3台以上の段積みはしないでください。

本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

警告 傾斜や段差のある床面では段積みしないでください。

本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。



Bの支柱ベースが、**A**の支柱トップ金具に正しくはまっているか確認してください。

3-7. 段替え・増段・解体

警告 正しい方法で段替え・増段・解体してください。(組立説明書参照)

本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

- ・組立説明書P.15～P.19「4.段替え・増段・解体の手順」をよくお読みのうえ、段替え・増段・解体を行ってください。
- ・台数が多い場合や作業を行う人数が少ない場合は、必要に応じてラック施工業者にご依頼ください。

警告 必ず背面が下になるように倒して、作業を行ってください。

立てたまま作業を行うと、作業者が転落したり、本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

警告 安全に正しく作業するために、必ず組立説明書記載の作業人数を守ってください。

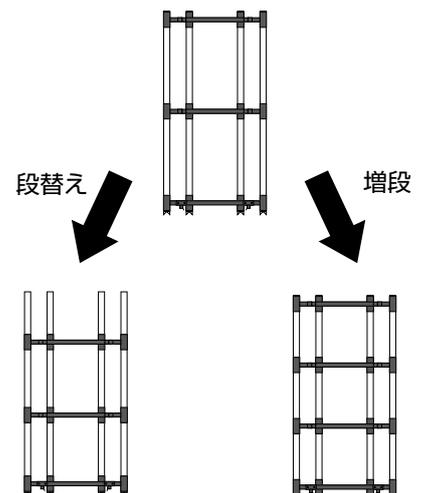
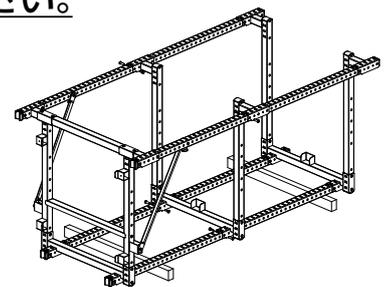
本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

警告 傾斜や段差のある床面では段替え・増段・解体しないでください。

本製品がバランスを崩して倒れるなどして、人身事故や物損事故がおこる恐れがあります。

警告 締結部品(ガセット止めボルト・ガセット止めナット・ワッシャーなど)は、新しいものをご用意ください。

ゆるみ止めの性能を十分に発揮できません。組み替えのときは新しい締結部品をご用意ください。



4. 日常点検リスト

点検項目・点検箇所

安全にご使用いただくために、ご使用前に点検を行ってください。

☑ 各部材に曲がり、へこみはありませんか？

わずかな曲がりやへこみが、耐久性の低下や荷物の落下につながる場合があります。部材の変形が確認された場合は、ただちに使用を止めて、お買い求めの販売店にご連絡ください。

※下のイラストのような不具合がないかわせて点検してください。

☑ 錆による腐食はありませんか？

錆は金属の老朽化の最大の原因です。ご購入後、年数が経っていない場合でも日常点検を行ってください。腐食が確認された場合はただちに使用を止めて、お買い求めの販売店までご連絡ください。

☑ スライドデッキは外れていませんか？

スライドデッキを外して使用すると、中段アームやビームのゆがみの原因となります。スライドデッキがしっかりと取付いていることを確認してご使用ください。

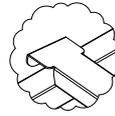
☑ 製品に傾きはありますか？

傾きが確認された場合は、ただちに使用を止めてお買い求めの販売店にご連絡ください。

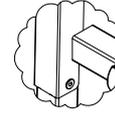
☑ 支柱トップ金具の溶接はずれ (セパレートタイプのみ)



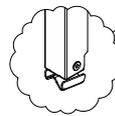
☑ スライドデッキのはずれ



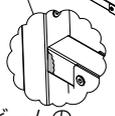
☑ アームのはずれ



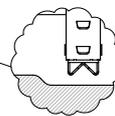
☑ 支柱ベースの溶接はずれ



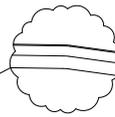
☑ 前面ビームの溶接剥がれによる錆



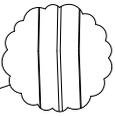
☑ 床面との隙間 (2mm以上ある場合は、シム等を敷いて対応)



☑ ステーの曲がり



☑ 支柱の曲がり



☑ 補助デッキの曲がり



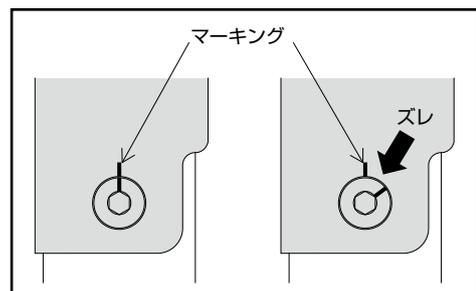
☑ 隙間

安全にご使用いただくために、1ヶ月に1度以上、次の点検を行ってください。

☑ ボルトはゆるんでいませんか？

ボルトのゆるみは大きな事故につながります。ボルトがしっかりと締まっていることを確認してご使用ください。

ボルトを正面から見た図

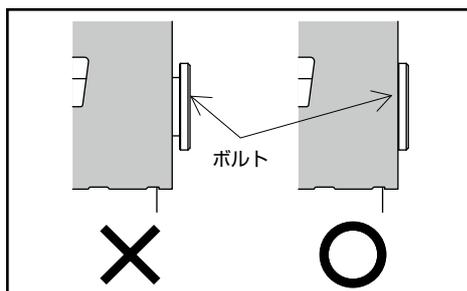


ボルトにつけたマーキングがズレている場合は、締め直してください。

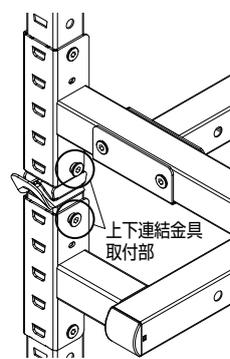
☑ ボルトは定期的に交換してください。

ボルトにはゆるみ止め加工が施されています。段替え・増段・増し締めを3回程度行くと性能が発揮できなくなります。

ボルトを側面から見た図



上下連結金具について



上下連結金具の取付部は、ボルトの頭が突き出した状態にしているため、ボルトのゆるみではありません。

5. 仕様

製品名		ワンピースステナー		
タイプ		フレキシブルタイプ	セパレートタイプ	
一般仕様	1段あたりの最大積載質量 ^{*1}		1000kg/段	
	1台あたりの最大積載質量		3000kg/台 ^{*2}	
	標準段数		3段	2段
	最大段積み数		段積み不可	最大2台 段積み可能
	最大ネスティング数		5台 ^{*3}	
	塗装色	支柱		(粉体塗装)サングレー
アーム・ビーム・スライドデッキ・補助デッキ・ステー・ステースペース		(粉体塗装)ハーディレッド		
床条件	許容床レベル		平坦さ、傾斜は1000mmにつき2mm以下(2/1000以下) ただし局所的な凹凸がないこと。	
	床仕様		コンクリート床	
サイズ	呼び寸法[H]		2400/2800/3400	1400/1600/1900
	有効段間隔(標準時)[h]		990/1190/1490	
その他	対応パレット ^{*5} (間口[W]×奥行[D])	間口	1000/1100/1200	
		奥行	1000/1100/1200	
	対応パレット		両面パレット(底面のない片面使用型のパレットは使用できません)	
	段調整ピッチ		50mm	

※1：等分布積載の場合。

※2：セパレートタイプを段積みせずに使用する場合(2段の場合)は、段当たり最大積載質量が1000kgのため、台当たりは2000kgとなります。

※3：フレキシブルタイプ(H3400)を5台ネスティングする場合は、スライドデッキ(アジャスター付き)を使った転倒防止対策が必要です。

※4：H3400タイプには、中段にもステーが付きます。

※5：ワンピースステナーの有効間口寸法は「パレット幅[W]+150」、有効奥行寸法は「パレット奥行[D]+50」です。
(外寸は商品カタログをご確認ください)

お手入れの方法

- ・ 著しい汚れは、薄めた中性洗剤をつけた布をよく絞って、汚れを拭いてください。その後、乾いた布で乾拭きしてください。
- ・ ベンジン、アルコール、シンナー類および化学ぞうきんは使用しないでください。表面仕上げのキズや変色の原因になります。

故障かなと思ったら

トラブル内容	対処方法
本製品がグラつく	ガセット止めボルト・ガセット止めナットのゆるみはありませんか ▼ 締め直してください

上記の対処方法で改善されない場合は、ただちに使用を止めて、お買い求めの販売店までご連絡ください。

ご注意

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書、組立説明書などの内容に従わずに取扱われたり(組立て・段替え・増段・解体を含む)、天災・火災などに起因したりして生じた損害などについては、責任を負いかねますのでご了承ください。

保証と修理について

- (1)保証期間は、ご購入日より1年間です。
本書・組立説明書・本製品貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で損傷した場合には、無償修理いたします。
- (2)保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造又は分解による損傷。
 - ②ご使用者の責任に帰すると認められる損傷。
 - ③火災や水害、天災などによる損傷。
 - ④取扱いの不注意による損傷。
 - ⑤仕様の限界を超えたご使用による損傷。
 - ⑥本製品以外からの影響による損傷。
 - ⑦消耗品の交換(ガセット止めボルト・ガセット止めナット・ワッシャー類)
- (3)保証期間経過後の修理は、有償となります。

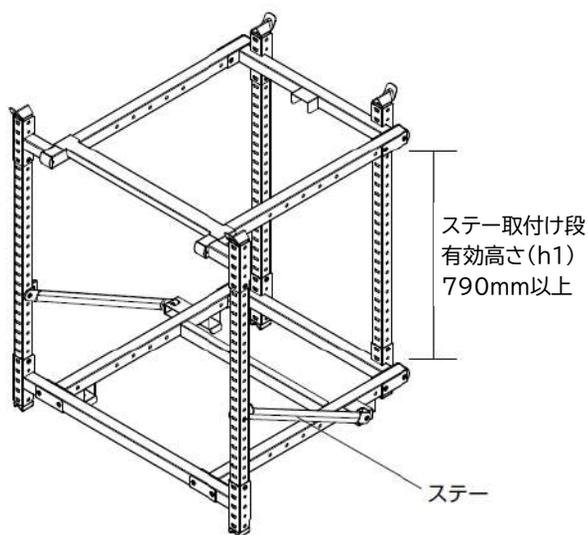
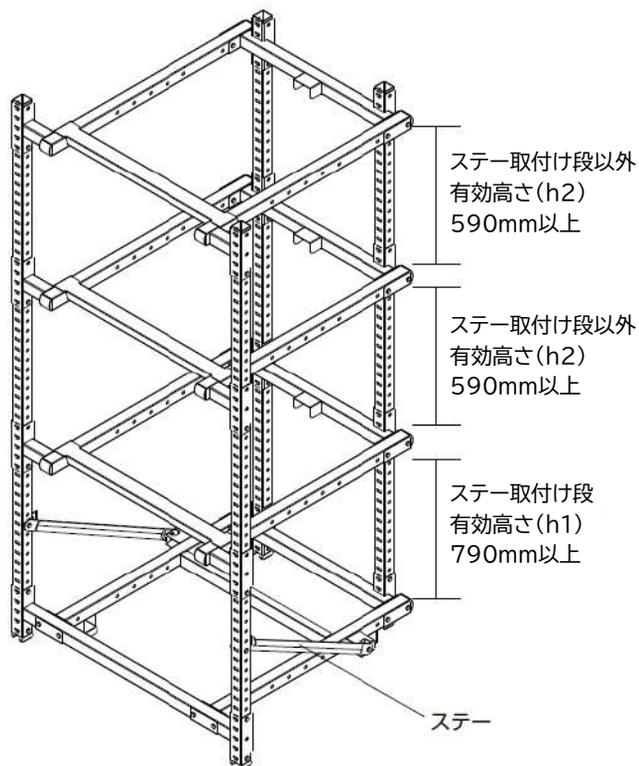
**修理、その他ご不明な点がございましたら
お買い求めの販売店までご連絡ください。**

有効高さ790mm未満でご使用になる場合の最大ネスティング台数

増設や段替えなどにより有効高さ790mm未満でご使用になる場合は、その有効高さにより最大ネスティング台数が変わります。

下表の最大ネスティング台数を超えないようにご使用ください。

段により最大ネスティング台数が異なる場合は、少ない方がその製品の最大ネスティング台数となります。



ステー取付け段 ※1

有効高さ(h1) 50mmピッチで調整可能	最大 ネスティング台数
790mm以上	5台
740mm	4台
690mm	3台
640mm	2台
590mm	
540mm※2	1台

※1 スタンダードタイプ(H3400)には、ステー取付け段が2段あります。

※2 540mm未満ではステーを取り付けることができません。

ステー取付け段以外

有効高さ(h2) 50mmピッチで調整可能	最大 ネスティング台数
590mm以上	5台
540mm	4台
490mm	
440mm	3台
390mm	
340mm	
290mm	2台
240mm	
190mm※3	1台

※3 190mm未満ではh2を設定することができません。